

元調査員が教える！

# 信用調査会社の 上手な使い方

信用調査会社を利用すれば、自力では入手が難しい取引先の決算書などの情報を入手できます。ここでは、信用調査会社が提供するサービスと、調査を依頼する際のコツを解説します。



会社信用ドットコム代表  
会社信用クリエイター

佐藤 絵梨子

## 信用調査会社を活用 するメリット

東京商工リサーチの調べによれば、2024年の年間倒産件数は、2013年以来11年ぶりに1万件を超えると予想されています。取引先の倒産に巻き込まれる連鎖倒産も増加傾向です。

販売先からの売掛金の回収が困難になる可能性はないか？ 仕入先からの納品が遅れる危険性はな

いか？

そんな不安を解消するには、取引先の経営状態を把握し、与信管理を徹底するしかありません。

そこで、活用を検討したいのが信用調査会社です。まず、信用調査会社を活用するメリットを確認しておきましょう。

### (1) 情報入手が格段にラクになる

信用調査会社は情報収集のプロです。取引先調査に必要な膨大な情報も、すぐに集めることができます。

るでしょう。

手間やコストを抑えつつ、素早く取引先の情報を確認したい場合に大いに役立ちます。

### (2) 漏れのない情報入手が可能

中小企業は情報を公開していないことも多く、情報入手が難しい傾向があります。一方、信用調査会社には長年かけて構築した情報網と情報収集のノウハウがあり、自力では入手が難しい情報も入手できる可能性があります。

特に難しいとされる決算書や信用不安情報を入手したいときは、信用調査会社を活用するとよいでしょう。

### (3) プロの目でハイレベルな評価

情報を収集しても、そこから適切に安全性を判断できなければ意味がありません。

そこへいくと、信用調査会社の調査員は、日々多くの会社を調査・分析する企業評価のプロです。プロが厳しい目で評価した信用調査報告を参考にすれば、より確実に取引先の安全性を見極めることができるでしょう。

近年は急激に経営が悪化する企業も増えているので、将来も予測して評価するプロの分析は参考になるはずですよ。

## 信用調査会社の選び方

国内企業の情報を確実に入手したいのであれば、東京商工リサーチか帝国データバンクを選ぶことをお勧めします。両社は共に明治の創業で、100年以上信用調査業を営んできた信用調査業界のパイオニアです。全国に拠点があり、あらゆる業界・業種の企業調査に対応しています。

経営者からの認知度も高いので、情報開示を拒否されることが少ないのも強みです。

この他に、海外の信用調査会社や一部業界に特化した専門信用調査会社もあります。漏れなく取引先の情報を集めるために、複数の信用調査会社を組み合わせ活用してもよいと思います。

図表1は、主な信用調査会社の特徴をまとめたものです。



## 必要な情報を賢く入手 するには

信用調査会社が提供する企業情報は、信用調査報告書だけではありません。自社に最適なものを選んで利用すれば、必要な情報だけを低コストで、タイムリーに入手

図表 1 主な信用調査会社の特徴

信用調査会社	概要
東京商工リサーチ	1892年(明治25年)8月創業。全国に82か所の事業所を持ち、国内600万社以上、海外5億件超の企業情報を提供。インターネット企業情報サービス「tsr-van2」を運営。全世界5億件超の海外企業データベースを保有する米国の調査会社The Dun and Bradstreet Corporation (D&B)と提携。
帝国データバンク	1900年(明治33年)3月創業。全国に83か所の事業所を展開する国内最大の信用調査会社。世界200か国・約3.75億社の企業情報を提供。インターネット企業情報サービス「COSMOSNET」を運営。全世界4億件超の企業データベースを保有するオランダの調査会社ビューロー・ヴァン・ダイク社と提携。
その他の信用調査会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京経済：九州地方中心に全国22か所に拠点がある</li> <li>信用交換所：繊維業界に特化した調査会社</li> <li>食品速報：食品業界専門の調査会社</li> <li>クレディセーフ企業情報：全世界4億3000万件の企業データを保有する英国 Creditsafe の日本法人 など</li> </ul>

図表 2 信用調査会社が提供する主なサービス

	企業概要データ	信用調査報告書
		
ページ数	A4用紙 1枚	A4用紙 15枚～20枚
料金	1,200円～1,600円	30,000円～
収録項目や特徴	商号、所在地、電話番号、代表者、大株主、主要取引先、過去6期分の売上高、利益、評点など、企業情報がコンパクトにまとめられている。	企業概要データに加え、調査員がヒアリングした情報や業界動向、地域情勢などさまざまな情報が文章・表・グラフにまとめられ、詳しく分析されている。

することができます。

東京商工リサーチと帝国データバンクを例に、サービスの特徴と選び方を紹介します(図表2)。

### (1) 信用調査報告書

信用調査報告書は、企業情報をA4用紙15枚～20枚にまとめたものです。PDFや紙で読むことができます。

調査員の分析や評価が詳しくまとめられており、特に動向を注視している取引先の調査に役立ちます。報告書のサンプルは、各調査会社のホームページで見ることができます。

料金は1件あたり3万円ほどです。他に登記調査料や速度料(調査を急ぐ場合にかかる料金)が加算されます。

調査から2か月経過したものは半額になる割引料金や、「ポイント」や「チケット」を購入することで、調査1件あたりの単価が安くなる料金形態もあります。

企業情報をA4用紙1枚に収める分量に凝縮したものです。信用調査報告書に比べると情報量は少ないですが、企業の安全性確認に最低限必要な情報は網羅されています。

### (2) 企業概要データ

企業概要データをA4用紙1枚に収める分量に凝縮したものです。信用調査報告書に比べると情報量は少ないですが、企業の安全性確認に最低限必要な情報は網羅されています。

ます。料金は1件あたり1200円～1600円ほどです。

まずは企業概要データを取得し、より詳細な情報が必要な場合に信用調査報告書を取得するようにすれば、情報量・時間・コストのすべてで賢い使い方ができるでしょう。

### (3) 必要な情報だけをスポットで

企業情報の一部だけを取得することも可能です。たとえば、調査先企業の株主・出資先・仕入先・販売先などの利害関係先だけをまとめた情報ファイルなどがあります。財務情報で

は、貸借対照表のみ、損益計算書のみなど、必要な部分だけを取得することもできます。

自社では入手できなかった情報だけを入手したい場合にうまく活用してください。

## 信用調査の依頼方法

信用調査会社に依頼するには、基本的に会員になる必要があります。東京商工リサーチと帝国データバンクの場合は、インターネットの企業検索サービスに会員登録すれば、企業検索をして信用調査報告書や企業概要データを見ることができます。

会員サイトから調査依頼もでき、調査依頼料も会員価格になるので、低コストで素早く取引先の情報を入手したい企業は会員になっておくのもよいでしょう。ただし、月額料金がかかる場合があるので、料金形態をよく確認してください。

### 危ない兆候を見逃さない信用調査報告書の読み方

信用調査報告書から取引先の危ない兆候を確実に読み取るために、危ない兆候を見抜くポイント

を3つ紹介します。

### (1) 評価に注目して読む

信用調査会社は、企業に「評価」と呼ばれる点数をつけています。評価が高ければ「積極的に取引を進めるべき」、評価が低ければ「注意して取引をすべき」という調査員からのメッセージが込められています。

評価が下がった場合は、理由や状況を確かめながら調査報告書を読むと、危ない兆候を的確につか

むことができます。

注意点として、信用調査会社によつて評価のつけ方が異なることを知っておいてください。たとえば、前回と今回で異なる信用調査会社から報告書を取得し、単純に評価を比べてしまうと、判断を誤る危険性があります。

### (2) 過去からの変化に注目する

危ない兆候を見抜くには、小さな変化を見逃さないことが重要です。決算書の数字の増減、株主や役員の構成、取引先や銀行との取引状況の変化など、過去の情報と比べて悪い兆候がないか、丁寧に確かめましょう。「なぜ、そのように変化したのか」を考えながら読むと効果的です。

経営が悪化している企業は、信用調査に消極的になる傾向があります。「以前は信用調査に回答していたのに、拒否するようになった」「決算書の数値を公開しなくなった」といったように、情報公開度が低下していないかにも注意してください。

### (3) 自社情報と組み合わせる読む

信用調査会社は、調査先企業の経営者からヒアリングをした情報を元に信用調査報告書を作成します。したがって、自社がつかんで

いる情報を信用調査会社が入手できていないケースもあり得ます。

売掛金の回収状況、納品遅れ発生の有無など、取引現場の情報は重要な判断材料になります。そうした自社が持っている情報を補完して報告書を読むと、危ない兆候をより精度高くつかむことができます。

### 信用調査会社に依頼する際の留意点

最後に、信用調査を依頼するときのポイントを紹介します。

#### (1) 必ず最新情報を取得する

信用調査会社は、依頼があったときにすぐに企業情報を提供できるように、あらかじめ調査・取材をして信用調査報告書を作成していることがあります。もし、提供された信用調査報告書の調査日が古ければ、再調査を依頼することをお勧めします。

取引先の急な経営状況の変化を見逃さないために、最新の情報を得るようにしてください。

#### (2) スケジュールに余裕をもって依頼する

信用調査会社に最新の信用調査報告書がない場合は、新たに調査依頼をしなければなりません。し

かしながら、信用調査には時間がかかります。

繁忙期や調査対象先の都合によつては、調査面談日がだいぶ先になり、信用調査報告書の完成までに数週間から1か月かかることもあります。余裕を持ったスケジュールで調査依頼をしましょう。

#### (3) 依頼時に調査目的や重点的に調べて欲しいことを伝える

信用調査報告書の内容は、フォーマットに準じた一般的な内容になりやすい傾向があります。重点的に調べて欲しい情報があるときは、調査依頼時に伝えることをお勧めします。

ただ漠然と依頼すると、詳しく知りたい情報を入手できない可能性があります。調査目的や自社で把握している不安情報を伝えるのもよいでしょう。調査員も意識して、情報収集するはずですよ。

元調査員の筆者が、「調査依頼時にこんなことを伝えてもらえると調査がしやすかった」と感じた例を図表3にまとめました。ぜひ参考にしてください。

調査員に自社の意図がはっきり伝わるように、依頼文やコメントを工夫すると、必要な情報を確実に入手できるでしょう。

図表3 調査依頼時に伝えたいポイント

伝えること	伝え方
調査の目的	「新規取引or既存取引のための調査です」 「取引額増加のための調査です」 など
重点的に調べてほしいこと	「取引先との取引量の変化や新規取引の有無を調べてほしい」 「銀行からの最近の資金調達状況を重点的に調べてほしい」 「今期の売上予想を詳しく知りたい」 など
自社で把握している不安情報など	「A社に焦付きが発生したらしい」 「支払い遅延の噂がある」 「重要人物が退職したらしい」 など

さとう えりこ 大学卒業後、東京商工リサーチに入社。個人事業主から売上1兆円規模の企業まで、10年間で延べ7000社以上を調査。2017年に同社を退職後、起業。小さな企業の信用力アップのサポート等を行なう。